

愛媛県内の状況

【 R3.6.22 9時現在 】

<封じ込め・終了事例>

事 例	公表日	検査数	陰 性	陽 性	L452R 陽 性	関係者 調査	PCR 検査	健康 観察
対処事例①: 806事例 ※193、252、262、335、 336、341、358、373、 501、529、595、 654、660、667、 675、691、826:欠番		22,141	19,481	2,660		●	●	●
563事例目 【医療機関⑤・新居浜市】	4/16	247	192	55		●	●	●
西条保健所: 1事例 (821事例目)		6	5	1		●	●	●

<囲い込み事例>

対処事例②: 8事例		391	362	29		●	●	○
824事例目 (松山市保健所)	6/8	(1) 4	(1) 3	1		●	●	○
西条保健所: 1事例 (830事例目)		(1) 8	(1) 5	3		●	●	○

<調査中事例>

対処事例③:0事例						○	○	○
上記以外	PCR検査	38,446	38,446			—	—	—
	抗原検査	32,560	32,560					
合 計		(2) 93,803	(2) 91,054	(0) 2,749	衛生環境研究所等の検査 0 件 かかりつけ医等の検査 0 件			
診療・検査医療機関での検査数 (金曜日に1週間の合計を計上)		前週 1日平均	230件					

【凡例】 ● : 接触者特定済、検査完了、健康観察終了
○ : 接触者特定中、検査中、健康観察中

※上記の()内の検査数は、対応中の事例に関して昨日実施した検査並びに衛生環境研究所及び地域外来・検査センターで実施した検査の件数です。

	L452R変異株PCR検査結果 ^{※1} (R3.6.8以降実施分)				ゲノム解析結果 ^{※2} (R3.3.1以降実施分)			【参考】 L452R陽性事例数 (陽性者数計)
	検査数	L452R 陰 性	L452R 陽 性	判定不能 ^{※3}	アルファ株 (N501Y変異)	デルタ株 (L452R変異)	その他	
変異株検査	19	18	0	1	99	0	0	0事例 (事例合計0人)

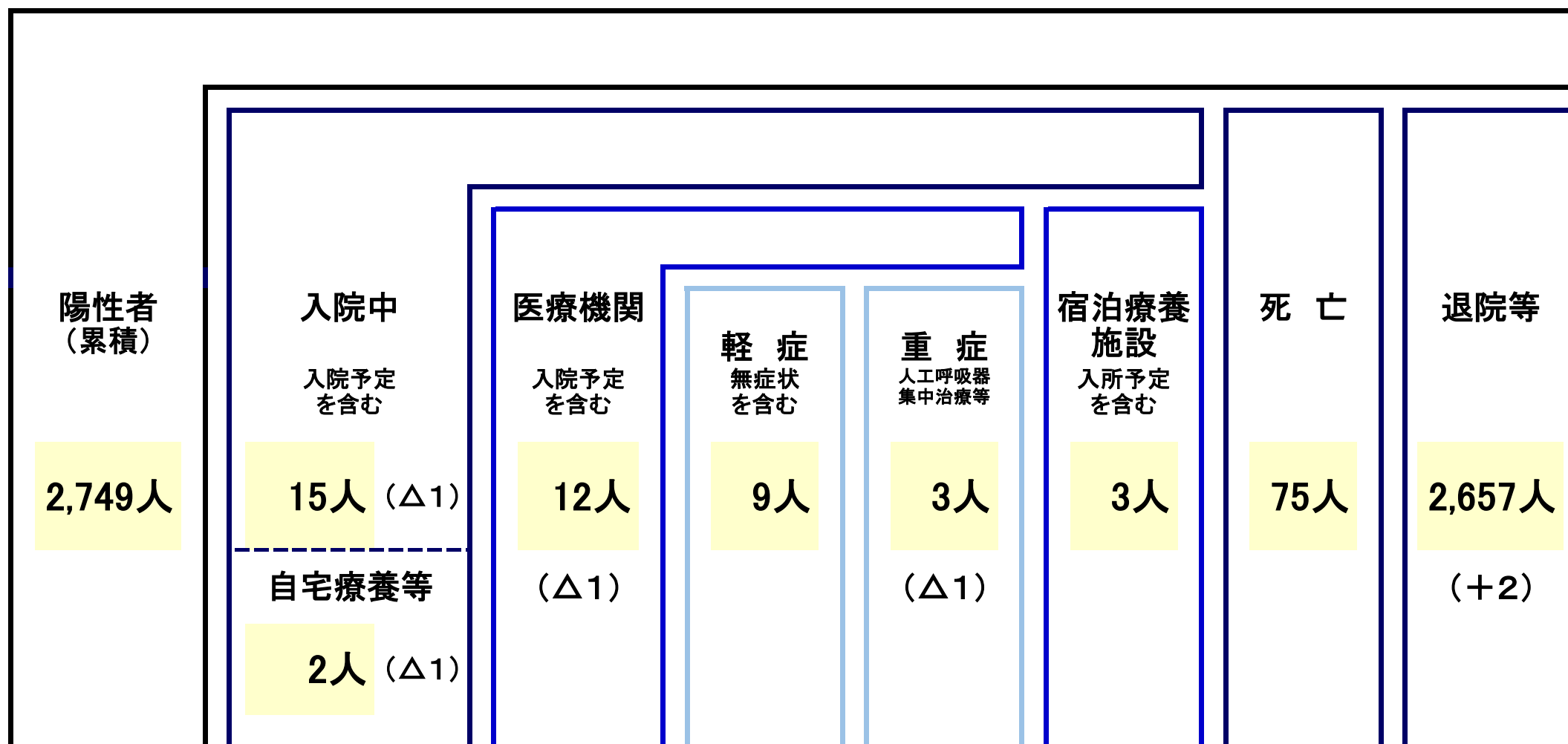
※1 L452R変異株PCR検査は、新型コロナウイルスの陽性が確認された方の中から抽出して実施しています。

※2 ゲノム解析結果の「アルファ株」は英国で最初に検出された変異株 (B. 1. 1. 7系統)、「デルタ株」はインドで最初に検出された変異株 (B. 1. 617系統) として確定された件数を示しています。

※3 「判定不能」は、ウイルス量が少ない等の理由により、変異株であるかどうか判定ができなかった件数を示しています。

県内における新型コロナウイルス感染症患者の発生状況について

令和3年6月22日 9時現在



検 査 実 績（管轄保健所別）

【R3.4.30現在】

保健所	市 町	管内人口 (R元.10.1)	検査件数	陰 性	陽 性	陽性率
四国中央	四国中央市	83,630	2,124	2,040	84	4.0%
西 条	新居浜市、西条市	221,412	6,135	5,877	258	4.2%
今 治	今治市、上島町	158,547	6,413	6,250	163	2.5%
中 予	伊予市、東温市、久万高原町、 松前町、砥部町	127,763	4,557	4,398	159	3.5%
八幡浜	八幡浜市、大洲市、西予市、 内子町、伊方町	133,353	5,749	5,648	101	1.8%
宇和島	宇和島市、松野町、鬼北町、 愛南町	104,966	4,237	4,118	119	2.8%
松山市	松山市	509,139	28,950	27,496	1,454	5.0%
計		1,338,810	58,165	55,827	2,338	4.0%

一斉検査	実施時期	検査件数	陰 性	陽 性	陽性率
繁華街臨時PCR検査センター	3/30～4/9	1,151	1,139	12	1.0%
高齢者施設一斉検査	4/15～	4,254	4,249	5	0.1%

※先月の月末時点の検査実績(管轄保健所別)については、毎月下旬頃に更新する予定です。

「感染警戒期」

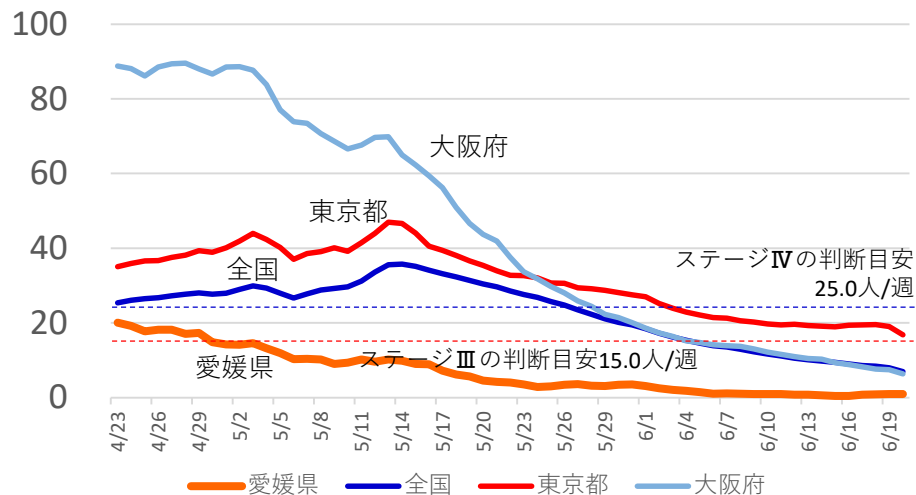
6月22日(火)～当面の間

- 県民や事業者の皆さんの協力と努力により、感染状況は落ち着いた状況が続き、医療の負荷は徐々に下がりつつあります。
- ただし、県の警戒レベルは一定程度維持します。近隣県でもデルタ（インド）株の感染が確認されており、引き続き持ち込み・持ち帰りリスクには注意が必要です。

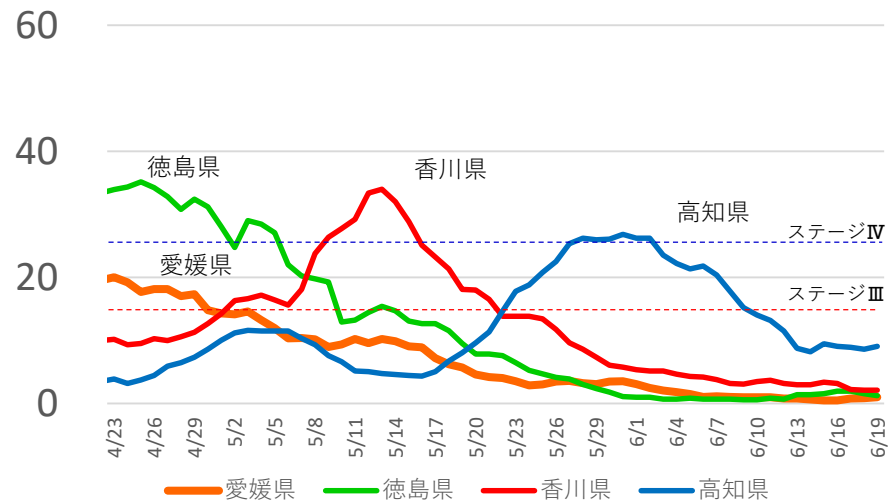
**警戒は怠らず！
社会経済活動も徐々に展開**

近隣県の10万人当たり陽性者数（1週間累計）

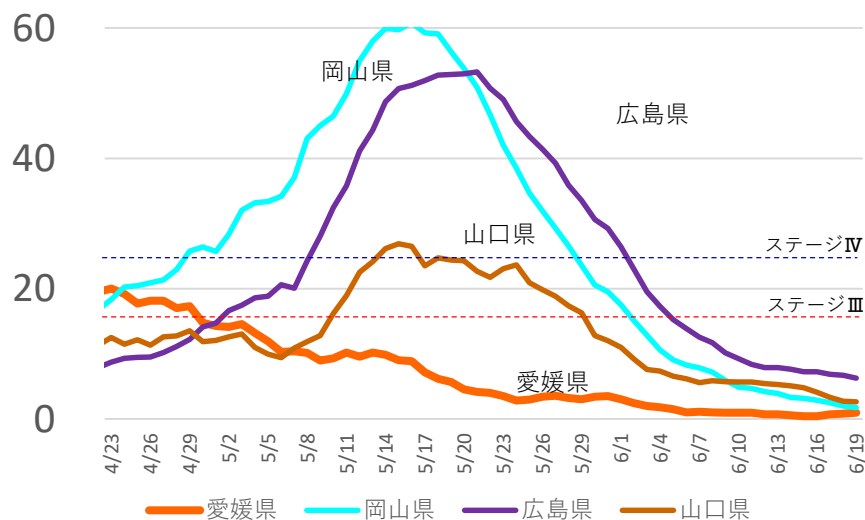
全国・東京・大阪



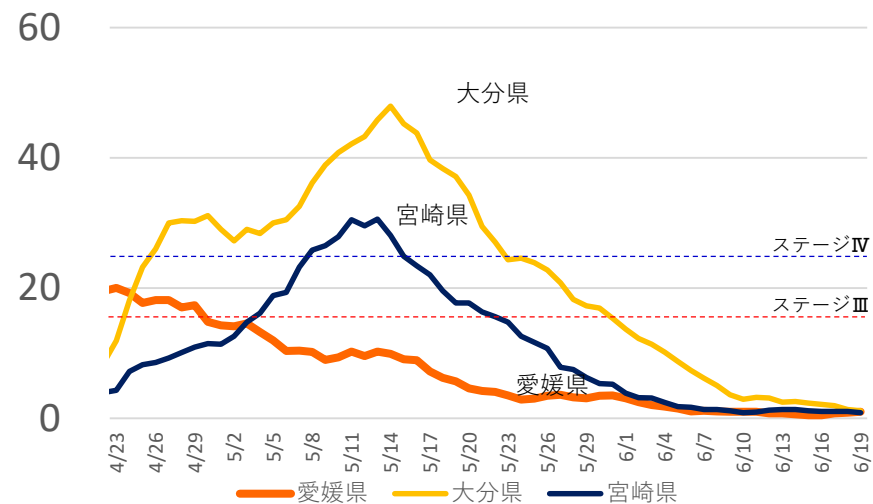
四国



中国



九州



感染拡大を防ぐための要請内容(詳細)

【県民・事業者の皆さんへの要請】

○まん延防止等重点措置地域等との不要不急の出張や往來の自粛【変更】

(特措法第24条 9 項)

- まん延防止等重点措置地域等（緊急事態宣言地域を含む）との出張・往來は引き続き自粛
 - まん延防止等重点措置地域等への出張はウェブの活用などで代替
 - やむを得ない出張や往來（物流等の社会インフラ関係、医療、冠婚葬祭等）は、訪問先自治体の感染状況をよく把握し、現地の注意事項に従うなど、感染回避行動を徹底
 - 帰県後 2 週間は体調管理に留意し、訪問先で感染リスクの高い行動をした方は、会食参加は自粛するなど、感染回避行動を徹底

○その他地域への往來、出張は細心の注意を！（協力依頼）

感染拡大を防ぐための協力依頼内容(詳細)

【県民・事業者の皆さんへの協力依頼】

○会食の注意【当面継続】

- 会食は20人以下で、長時間を避ける
※当面の間。感染状況を踏まえ、段階的に緩和
- 感染リスクの高い行動のない人と
【感染リスクの高い行動例】
 - ・まん延防止等重点措置地域等で、繁華街等の混雑した施設を利用
 - ・県外との往来がなくとも、頻繁に3密の場に出入りする など
- 不特定多数が集まる会食パーティーや、飲食店でのイベント等は開催しない、参加しない

■会食に関するチェックポイント■

- ①店側の感染対策ができていることを確認
座席の間隔の確保、従業員のマスク着用、消毒液の設置、換気の徹底
- ②参加者の2週間以内の行動歴を確認
「深夜に及ぶ繁華街での飲食をはじめ5つの場面に該当する感染リスクの高い行動」がないこと
- ③当日の体調不良者がいないことを確認

会食の注意の段階的緩和

感染状況等を踏まえて段階的に緩和

期間	人数	対象者	時間等
6/1～ 6/13	4 人以下	毎日顔を合わせ、 感染リスクの高い 行動のない人と	<ul style="list-style-type: none">・ 概ね 2 時間以内・ 感染対策が徹底 されている店を 利用
6/14～ 6/21	10 人以下	毎日顔を合わせ、 感染リスクの高い 行動のない人と	<ul style="list-style-type: none">・ 長時間を避けて・ 感染対策が徹底 されている店を 利用
6/22～ 6/30	20 人以下	感染リスクの高い 行動のない人と	<ul style="list-style-type: none">・ 長時間を避けて・ 感染対策が徹底 されている店を 利用
7/1～	大人数を避けて	感染リスクの高い 行動のない人と	<ul style="list-style-type: none">・ 長時間を避けて・ 感染対策が徹底 されている店を 利用

学校活動の制限等

【学校関係】 教育活動全般

○身体接触を伴う活動等は、注意して実施

○校外との交流活動については

・県内交流は、注意して実施

・県外交流は、**「厳選したもののみ実施」【変更】**

ただし、まん延防止等重点措置地域等との交流は原則禁止

《部活動に係る大会》

○県内の公式大会は実施(必要に応じ、主催者が観客を制限)

○全国大会等への県代表としての参加は例外的に認める

感染拡大を防ぎながら経済活動を応援

「県内宿泊旅行代金割」【県民限定】

- 7月から、県内宿泊旅行代金割引『みきゃん割』を再開
- 幅広い宿泊施設で活用できるよう、低価格設定割引『こみきゃん割』を追加
- 土産代等に利用可能な地域限定クーポン『えひめぐりクーポン』を発行
- 夏休み期間中（7/19～8/31）は、平日利用に限定

	7/1～7/18に宿泊	7/19～8/31に宿泊
対象者	県民限定	
取扱い	県内旅行会社窓口	
予約期間	令和3年6月25日～8月31日（但し、宿泊は7、8月の2か月間）	
5,000円割引 【みきゃん割】 ※再開	条 件：1人泊6,000円以上 発行数：1万人泊 クーポン券発行【えひめぐりクーポン】 （上限2,000円、一定の条件あり）	
2,500円割引 【こみきゃん割】 ※追加	条 件：1人泊3,000円以上 発行数：1万人泊 クーポン券発行【えひめぐりクーポン】 （上限2,000円、一定の条件あり）	
割引適用日	制限なし	平日限定 （金、土、祝前日泊を除く）

※新型コロナウイルスの感染状況によっては、発行を停止。

感染警戒期 4つのポイント

① 感染回避の継続徹底

(感染防止の基本)

② 体調異変時は休んで受診

(職場・学校への感染拡大阻止)

③ まん延防止等重点措置地域等との往来自粛

(変異株持ち込み対策)

④ 当面はルールを守った会食実施

(飲食店・会食クラスターの阻止)

市町別の進捗状況（6/21時点）

県全体で12.2ポイント上昇（35.6%→47.8%）

- ・VRS（ワクチン接種記録システム）に基づく接種実績
 - ・高齢者等への接種済み人数（A）＝1回目の接種回数（人数）
 - ・高齢者等接種割合（B）＝（A）／（65歳以上人口 ※令和2年4月1日時点）
- ※高齢者等：65歳以上高齢者のほか、高齢者施設従事者等が含まれる場合がある。

6月14日時点		
市町名	高齢者等への 接種済み人数 (A)	高齢者等 接種割合 (B)
鬼北町	3,449	76.0%
上島町	2,213	72.5%
久万高原町	2,366	61.2%
松前町	5,727	61.0%
伊予市	7,186	59.0%
愛南町	5,016	55.2%
東温市	5,569	54.3%
砥部町	3,399	49.4%
内子町	3,076	47.7%
新居浜市	16,113	42.3%
西条市	12,551	36.1%
西予市	5,556	35.1%
八幡浜市	4,543	34.4%
大洲市	5,186	34.1%
今治市	17,846	32.5%
宇和島市	9,289	32.3%
伊方町	1,216	28.8%
松山市	39,801	28.0%
四国中央市	6,792	24.4%
松野町	349	19.8%
県計	157,243	35.6%

6月21日時点		
市町名	高齢者等への 接種済み人数 (A)	高齢者等 接種割合 (B)
鬼北町	3,910	86.1%
上島町	2,577	84.5%
久万高原町	2,888	74.7%
伊予市	8,525	70.0%
愛南町	6,356	70.0%
砥部町	4,311	62.7%
松前町	5,885	62.6%
内子町	3,747	58.1%
東温市	5,579	54.4%
西条市	18,240	52.4%
今治市	28,475	51.9%
大洲市	7,594	49.9%
西予市	7,685	48.5%
宇和島市	13,816	48.0%
八幡浜市	5,965	45.2%
新居浜市	16,517	43.4%
松野町	761	43.2%
伊方町	1,714	40.5%
松山市	56,245	39.6%
四国中央市	10,375	37.3%
県計	211,165	47.8%

新型コロナウイルスワクチンの各種情報について

- ・ ワクチン接種が原因で、何らかの病気による
死亡者が増えるという知見は得られていません。
- ・ 海外の調査によれば、**接種を受けた方に流産は
増えていません。**

※「接種後の死亡」と「接種を原因とする死亡」は意味が異なります。

「接種後の死亡」について、誤って「接種を原因とする死亡」として、
SNSやビラなどに記載されている例がありますのでご注意ください。

（出典：厚生労働省ツイッター）

参考 https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/vaccine_hukuhannou-utagai-houkoku.html

妊娠中・授乳中・妊娠を計画中の方

妊娠中、授乳中、妊娠を計画中の方も、ワクチンを接種することができます。

mRNA ワクチンが妊娠、胎児、母乳、生殖器に悪影響を及ぼすという報告はありません。

※ただし、妊娠を計画中の方については、器官形成期である妊娠12週までは、偶発的な胎児異常の発生との識別に混乱を招く恐れがあるため、接種を避けていただくこととしています。

出典：厚生労働省ホームページ「新型コロナワクチンQ & A」から抜粋

<https://www.cov19-vaccine.mhlw.go.jp/qa/0027.html>